

～秋田県内では初～
八幡平山系（秋田側）の土砂災害防止で国と日本郵便㈱が連携

国交省湯沢河川国道事務所では、平成2年より八幡平山系（秋田側）約510km²のエリアについて、国直轄砂防事業として土砂災害対策を行っています。

局地的な豪雨の増加や約40年周期で噴火を繰り返している秋田駒ヶ岳（前回の噴火から今年で43年経過）などの状況も鑑み、今般、より多くの方々に土砂災害の前兆現象を早期に発見頂く手段の一つとして、国交省湯沢河川国道事務所長と日本郵便㈱角館郵便局長ほか4局長の間で、土砂災害防止に関する協力協定書を締結することと致しました。

については、協定書の締結式を行いますのでお知らせ致します。

■日時：8月1日（木） 13時～13時30分（予定）

■場所：仙北市役所田沢湖庁舎第一会議室（3F）

■出席者

（協定締結者）

国交省湯沢河川国道事務所長
角館郵便局長
田沢湖郵便局長
神代郵便局長
田沢郵便局長
田沢湖高原簡易郵便局長

（立会人）

仙北市長

■相互の協力内容

- ・土砂災害関係情報（ポスター、冊子など）の掲出
- ・各郵便局の外務社員が土砂災害発生時の前兆現象等の情報入手時に国への通報
- ・郵便局舎への雨量計設置の協議（設置が必要となった場合）

当事務所HP URL (<http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/>)

※発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢支局

《問い合わせ先》

国土交通省東北地方整備局湯沢河川国道事務所

湯沢市関口字上寺沢64-2

電話0183-73-5544

技術副所長

つちだ 土田 恒年（内線204）

調査第一課長

はたやま 畑山 作栄（内線351）

土砂災害防止に関する
角館郵便局、田沢湖郵便局、神代郵便局、田沢郵便局、
田沢湖高原簡易郵便局と国土交通省湯沢河川国道事務所
の協力に係る実施協定締結式

日時：平成25年8月1日（木）
午後1時から

場所：仙北市役所田沢湖庁舎第一会議室

司会：国交省湯沢河川国道事務所
調査第一課長

次 第

1. 開会

2. 出席者紹介

3. 協定書の概要説明

4. 協定書の署名

5. 挨拶

国土交通省湯沢河川国道事務所長 平野 令緒

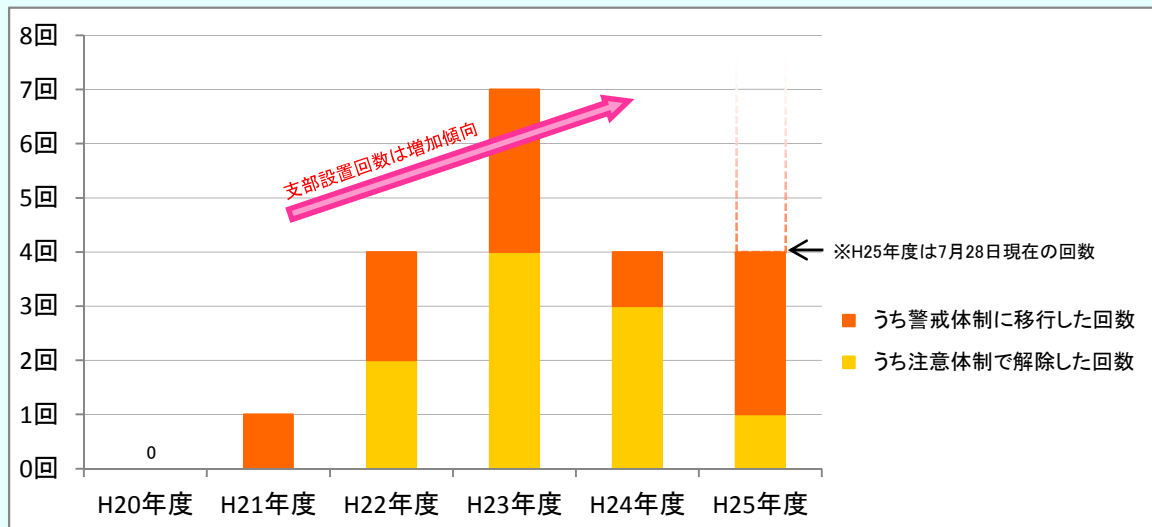
角館郵便局長 佐々木正憲

仙北市長 門脇 光浩

6. 記念撮影

7. 閉会

八幡平山系(湯沢河川国道事務所管内)の降雨による土砂災害対策支部設置回数



(出典: 湯沢河川国道事務所)

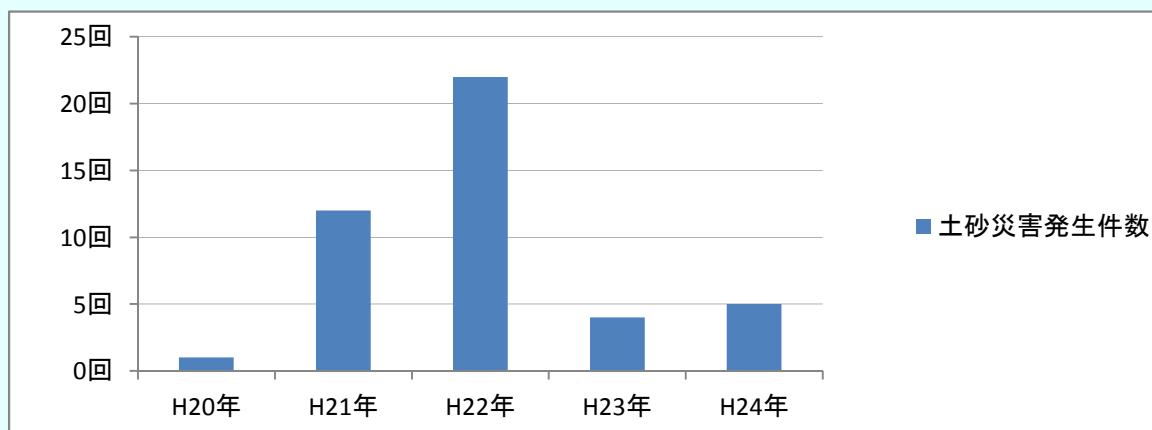
	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
土砂災害対策支部設置回数	0回	1回	4回	7回	4回	4回
うち注意体制で解除した回数	0回	0回	2回	4回	3回	1回
うち警戒体制に移行した回数	0回	1回	2回	3回	1回	3回

【土砂災害対策支部設置基準】

注意体制: 対象観測所の連続雨量が⁸80mmに達し、なお降り続くと予想され、土石流が発生する可能性がある場合

警戒体制: 対象観測所の連続雨量が¹²120mm又は時間雨量が⁴40mmに達し、なお降り続くと予想され、土石流が発生する可能性がある場合

秋田県内の土砂災害発生件数



(出典: 国土交通省 砂防部)

	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年
土砂災害発生件数	1回	12回	22回	4回	5回

※土砂災害に含まれる現象: 土石流、地すべり、がけ崩れ

■郵便局との協力協定の概要

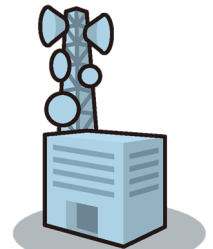
1. 土砂災害関係情報に関する冊子等の掲出
2. 土砂災害の前兆現象を発見した場合の通報
3. 雨量計等の設置の協議



集配時に、
土砂災害の前兆現象を発見!!



湯沢河川国道事務所に連絡



■土砂災害の前兆現象の例

土砂災害の
種類

がけ崩れ



地すべり



土石流



特徴

斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然、崩れ落ちる現象。崩れ落ちるまでの時間がごく短いため、人家の近くでは逃げ遅れも発生し、人命を奪うことが多い。

斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。土塊の移動量が大きいため甚大な被害が発生。

山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象。時速20~40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。

主な
兆候現象

がけから小石がパラパラと落ちかけてきた時



がけに割れ目ができた時



がけから水がわき出てきた時



地面がひび割れたり、一部がもりあがりへこんだりした時



井戸の水が濁った時



池や沼の水の量が、急に変わった時



「山鳴り」といって、山全体がうなっているような音がする時



川の流が急に濁ったり、水と一緒よ木が流れてきた時



雨が降り続けているのに、川の水が減っている時

